

1925 治安維持法 100年 2025

“トンデモナイ時代”の再現許すな！

“トンデモナイ昔”

拘束者 10 万人以上、拷問死 93 人、虐待、病気、釈放後の自殺を含め 1000 人以上の命を奪った「治安維持法」制定が 100 年前。左のコードで、唯一の生存犠牲者が「トンデモナイ」時代の実相を語ります。



“トンデモナイ今”

選挙後、「スパイ防止法」案の国会提出の準備が急加速。党首が治安維持法は「共産主義者にとって悪法。共産主義を取り締まるものだから」と公言し躍進した参政党とともに、国民民主党も「スパイ防止法」案の作成を急いでいます。



治安維持法と闘ってきた三団体が初共催

自由法曹団愛知支部

1921 年に結成以来、弾圧犠牲者弁護、自由、人権を貫き活動

1928 年結成以来、弾圧犠牲者救援、冤罪事件などに取り組む

国民救援会県本部

治安維持法国賠県同盟

1966 年、弾圧犠牲者に対する謝罪と国家賠償を求めて結成

■11月16日(日)

午後1時半開会

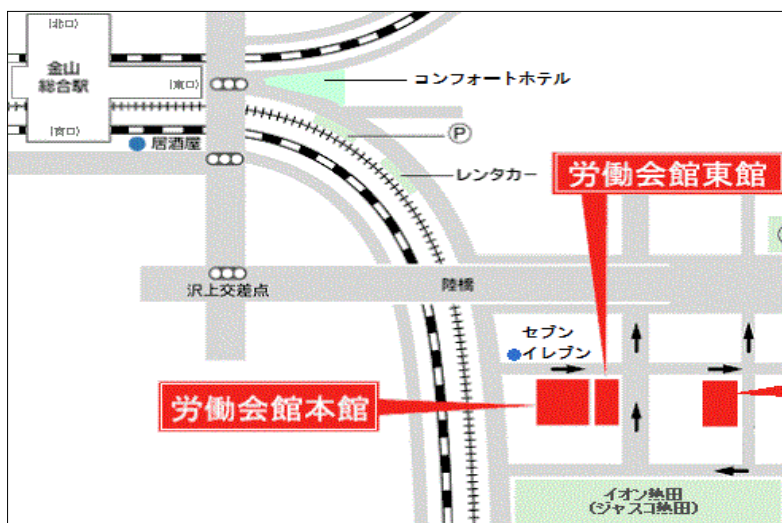
■労働会館東館

●参加無料



講演
中谷雄二氏
「スパイ防止」法に蘇る
治安維持法の遺伝子

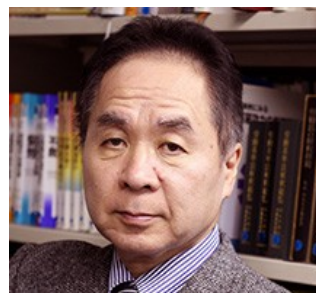
弁護士（名古屋共同法律事務所）。自由法曹団常任幹事。秘密保全法に反対する愛知の会（現：秘密法と共謀罪に反対する愛知の会）共同代表、秘密保護法対策弁護団共同代表。安保法制違憲訴訟あいち弁護団。



他、短いビデオ
動画の上映

大本教事件について

北村 栄氏



1955 年、京都府綾部市生まれ、のち愛知県に移り弁護士に。名古屋第一法律事務所所属